



2024 年 D1Grand Prix Rd.1&2 OKUIBUKI 参戦報告書



SHIBATA
RACING TEAM

採点資料

D1 独自の機会採点システム DOSS が採点の基準

発足初年度から審判員による主観採点を採用してきた D1 グランプリシリーズだったが、より公平で公正な採点方法を求めて機械採点システムの開発を進めていた。

そして長い開発期間と試験期間を経て 2013 年からシリーズ戦へと導入されたのが、D1 独自の機械採点システムである『D1 オリジナルスコアリングシステム (通称 :DOSS= ドス』だ。DOSS では、走行マシンの車速や角度、そして角度の安定性や振り返りの鋭さなどを数値化して得点化。わずかな車速変化や角度の乱れが特典に影響することもあり、これまでよりも繊細かつスムーズなドライビングが要求されるようになった。そして、DOSS の得点化プログラムは最適化されつつ年々進化していき、2019 年からは追走にも導入されることとなった。先行車は単走とおなじようにハイレベルな走りが要求され、後追いもただ接近すればいいだけではなく、DOSS の得点が出せる走りが要求される。追走でも DOSS が導入され、ここがさらに洗練されていくことで、D1 グランプリシリーズは新たなステージへと進化する。

単走 指定ゾーンの追加で視覚的に走りの良し悪しが判別可能に

単走での採点は、競技区間を振り出しや旋回、振替しといった 4~5 つのセクターに分割し、それぞれの重要度によって第 1 セクターは 30%、第 2 セクターは 20% というようには配分が決定され、すべてのセクターの合計が特典となる。

また、2018 年からはコース内であればどのようなラインを通過しても原点されることはなかったが、2019 年からはコース上に数ヵ所の指定ゾーンが設けられ、ここを通過しなければいけなくなった。

つまり、理想的なラインを通過することが高得点を出すことにつながるのはこれまで通りなものの、指定ゾーンを追加することで視覚的にも良し悪しがわかりやすくなった。なお、指定ゾーンを通過できなかった場合の原点はマイナス 1 点 ~3 点。ほかにも、振り出し時の 2 度降りやドリフトアンダーはマイナス 5 点、コース外走行は 1 輪 ~ 2 輪の場合はマイナス 2 点で、3 輪 ~ 4 輪の場合はマイナス 5 点という原点。J1 ~ J3 区間での円滑さを欠く走行やコース上の設置物への接触なども減点の対象となる。選手たちにとってはこれまで以上に繊細なマシンコントロールが要求されるようになった。



DOSS の導入で後追いはよりレベルの高い走りが求められる

追走では、単走とおなじく車速や角度に安定度といった要素が求められる先行車に対し、後追い車はどれだけ合わせつつ接近できるかが求められる。

単走とおなじ要素が評価項目となるため、これまでも先行車両には DOSS で算出された得点がベースとなっていたが、2019 年シリーズからは後追いにも DOSS の得点がベースとして採用され、これに接近度といった項目を審判員が主観で判断した得点を合計し、それが後追い車の総合得点となる方式となった。

後追い車は、車速や角度に安定度といった要素を揃えつつ接近しなければいけないということは変わらないものの、DOSS が採用されたことによってその基準がよりシビアに。角度のないまま接近すると、接近ポイントは与えられるものの、DOSS 得点が低くなって勝てないし、DOSS 得点を狙って相手から離れて自分のドリフトをしても、接近加点が取れないので勝てない、となる仕組みだ。

後追い車の接近ポイント (コースにより 6~12 点) は、先行車との距離に応じてセクターごとに付与される。また、後追い車が先行車から離れすぎて接近ポイントがまったく得られなかった場合はノーグッドチャレンジ (先行者に接近できていない状態) と判断されることがあり、その減点はマイナス 2 点となるため、つねに攻めることも要求されるようになったのだ。

参戦車両

車両：GR86
エンジン：VR38 4100cc 1300hp
タービン：GT75100BB
コンピューター：LINK
ミッション：ALBINS
タイヤ：SHIBATIRE REVIMAX R23 265/35R18(Front)
SHIBATIRE REVIMAX R23 285/35ZR20(Rear)
ホイール：SHIBAHWHEEL 18 インチ off +25(Front)
SHIBAHWHEEL 20 インチ off +12(Rear)
エアロ：SHIBATA
足回り：車高調 JIC ナックル WISEFAB
キャリパー ENDLESS



ドライバー

蕎麦切広大

1996 年 3 月 22 日生 (28 歳)

神奈川県出身

身長：165cm

参戦レース：D1GP

2024 年 D1GP (Rd.1&2 終了時点)
ドライバーズランキング 8 位
単走シリーズランキング 5 位

実績

2018 年 9 月 ドリフトキングダム Rd.6 チャレンジエキスパートクラス 準優勝 D1LIGHTS 出場権獲得

2019 年 3 月 MSC チャレンジ Rd.2 エキスパートクラス 優勝 FORMULA DRIFT JAPAN 出場権獲得

2019 年 D1LIGHTS 年間ランキング 13 位 D1GP 出場権獲得

2020 年 D1GP ドライバーズランキング 18 位 単走シリーズランキング 13 位 シリーズ新人賞受賞

2021 年 D1GP ドライバーズランキング 14 位 単走シリーズランキング 9 位 第 7 戦 単走優勝

2022 年 D1GP ドライバーズランキング 7 位 単走シリーズランキング 2 位

2023 年 D1GP ドライバーズランキング 5 位 単走シリーズランキング 2 位



No.31 蕎麦切 広大

応援してくださる皆様のお陰様で今年一年D1GPの舞台で走らせて頂けることに感謝いたします。本当にありがとうございます。今シーズンもよろしくお願いいたします。

今年も開幕戦は奥伊吹ラウンドとなります。コースレイアウトは昨年と同様ですが今年からルールが変わります。昨年までは全てのゾーンにおいてバンパーがかすめれば良かったのですが、今年からはタイヤで取らないと通過扱いにならないという新しいルールが追加されました。そして僕はデビュー以来乗り継いだインフィニティから GR86 にマシンチェンジをして挑む初戦となります。



Rd.1 5/11(土) 天候 晴

まずは車の感触を確かめながらの練習走行となりましたがとても車も良く順調にコース攻略とマシンセッティングをする事ができました。

開幕戦

単走 1 本目

まずは自分の走りをする事が出来て点数は 98.3 点を獲得する事が出来ました。

31 K. SOBAGIRI				RANK 6
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	108.21 km/h 98.3
			19.87	
			29.43	
			19.57	
			19.46	
			9.92	
PENALTY				

単走 2 本目

予選通過は確定する点数を 1 本目で出したので二本目はさらに点数を伸ばせるように走りました。その結果少しだけ点数が伸びて 98.5 点を獲得する事ができ予選は 9 位通過となりました。

31 K. SOBAGIRI				RANK 5
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	109.36 km/h 98.5
			19.87	
			29.13	
			19.60	
			19.82	
			10.05	
PENALTY				

追走 Best 16 後追い 松山北斗選手

今年から更に攻めたビタビタの追走をする為にとても強い気持ちで気合を入れて走りましたが後追いで位置関係をうまく捉える事が出来ずアドバンテージは少ししか取る事が出来ませんでした。



追走 Best 16 先行 松山北斗選手

松山選手がいい距離感で追走された為僅差で敗退する形となってしまいました。



結果として一回戦敗退という非常に悔しい結果で終わってしまいました。ただ車の戦闘力を他車と比較することも出来て確実に勝てる車両だという確信を持つ事が出来たラウンドとなりました。自分自身がちゃんと前走車を捉える事ができなかった所以その反省点を活かして翌日の Rd2 に備えます。



No.31 蕎麦切 広大

Rd.2 5/12(日) 天候 雨

前日の Rd1 と打って変わって天気は朝から雨がパラパラと降っていて練習走行ではウェットとドライの中間という難しい路面でのスタートとなりました。

ただ予選時にはウェット路面の可能性もあったのでしっかりウェット路面も想定して練習していきます。GR86 でのウェット路面の感触も少し掴む事が出来た。そして予選に挑みます



単走 1 本目

僕は C グループだったので走る時には完全にウェット路面でしたがシバタイヤのウェット性能の強さと GR86 の性能に助けてもらいいい感じに走る事が出来て点数は 93.1 点でした。

31 K. SOBAGIRI				RANK 2
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	78.78 km/h 93.1
			19.07	
			26.91	
			18.39	
			19.04	
			9.69	
PENALTY				

単走 2 本目

一本目の時に予選は確実に通過出来る点数が出ましたので 2 本目は更に点数を伸ばせるように走る事が出来て 2 本目は 94.25 点を出す事ができ、予選は 3 位通過となりました。

31 K. SOBAGIRI				RANK 1
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	78.87 km/h 94.3
			18.03	
			27.73	
			18.92	
			19.96	
			9.61	
PENALTY				

追走 Best 16 先行 POP 選手

まず自分の走りをする事が出来て後追いの POP 選手のミスがあり大きくアドバンテージを得る事が出来ました。



追走 Best 16 後追い POP 選手

大きなアドバンテージは持ってましたが Rd1 で見つけた課題への答え合わせをする為に攻める事を意識して走りました。結果として先行の POP 選手のミスもありながら僕の中での答えを見つけることも出来る対戦となり勝利する事が出来ました。



追走 Best 16 先行 斎藤大吾選手

まず自分の走りをする事を意識して走りましたがミスをしてしまい斎藤大吾選手と接触してしまい大きくアドバンテージを取られてしまいました。



追走 Best 16 後追い 斎藤大吾選手

勝敗はもう決まってしまうてましたが攻めの姿勢を貫く為に後追いも攻めて走りましたが一本での大差があったので敗退しました。



Rd2 では同じチームである日比野選手が優勝してくれてチームとしては最高なスタートを切れた事がとても嬉しかったです。

そして今年一年のシーズンも無事に開幕でき、この舞台上で走らせて頂ける事がとても嬉しいです！応援して下さる皆様本当にありがとうございます。

僕自身としては奥伊吹ラウンドでは出遅れてしまいましたが次戦の筑波ラウンド以降から追いつけて行けるように全力で走っていきますので次戦も応援のほどよろしくお願いします。

参戦車両

車両：GR86
エンジン：2JZ 3400cc 940hp
タービン：HKS GT2
コンピューター：LINK
ミッション：ALBINS
タイヤ：SHIBATIRE REVIMAX R23 265/35R18(Front)
SHIBATIRE REVIMAX R23 285/35ZR19(Rear)
ホイール：SHIBAHWHEEL 18 インチ off +25(Front)
SHIBAHWHEEL 19 インチ off +12(Rear)
エアロ：SHIBATA
足回り：車高調 JIC ナックル WISEFAB
キャリパー ENDLESS



ドライバー

日比野哲也

1974 年 4 月 10 日生 (50 歳)

愛知県出身

身長：181cm

参戦レース：D1GP、Formula Drift Japan

2024 年 D1GP (Rd.1&2 終了時点)
ドライバーズランキング 2 位
単走シリーズランキング 7 位

実績

2018 年 D1CHINA 単走シリーズチャンピオン 追走シリーズチャンピオン

2019 年 DCGP(中国) 単走シリーズチャンピオン 追走シリーズ 2 位

RDS GP(ロシア) 総合シリーズ 3 位

2020 年 D1GP ドライバーズランキング 4 位 単走シリーズランキング 5 位

2021 年 Formula Drift Japan シリーズランキング 3 位

2023 年 D1GP ドライバーズランキング 7 位 単走シリーズランキング 11 位



No.18 日比野哲也

Rd.1 5/11(土) 天候 晴

5/9 木曜日 (晴) 前日練習日

D1GP の R0 でミッションが壊れたので、今回は新品のミッションになりました。ミッションの慣らしをやりつつ、マシンをセッティングしました。ギア比の変更と、エア圧の調整で良くなりました。

5/10 金曜日 (晴) 公式練習日

レギュレーションで決まっている、4本の練習タイヤをうまく使って予選の高得点出る走りを研究しました。



単走 1 本目

予選一本目はインクリップを外してしまい、減点されながら 98.1。

18 T. HIBINO				RANK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	106.03 km/h
			20.14	98.1
Z2			29.78	
			19.70	
			19.55	
			9.90	
PENALTY				

単走 2 本目

予選二本目は進入をミスってしまい、95.0。
13 位で予選通過しました。

18 T. HIBINO				RANK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	110.45 km/h
			19.83	95.0
Z2			29.56	
Z3			19.62	
			19.22	
			9.81	
PENALTY				

追走 Best 16 松井 有紀夫選手

同じシバタイヤを履く FD に乗る松井選手は、マシントラブルを抱えてました。本人でも乗りにくいと言ってたので、接触を意識したのでビタビタで走らず近寄ってる風の追走を目指しました。先行でも後追いでもアドバンテージ取れて、勝ち上がり!!



追走 Best 8 後追い 上野 高広選手

同じシバタイヤのレクサスに乗る上野選手は、安定しててスピードが速くないので焦らず追走しました。先行でも後追いでもアドバンテージ取れて、勝ち上がり!!



追走 Best 4 先行 中村 直樹選手

まず自分の走りをする事を意識して走りましたがミスをしてしまい斎藤大吾選手と接触してしまい大きくアドバンテージを取られてしまいました。



No.18 日比野哲也

Rd.1 5/12(日) 天候 雨



単走 1 本目

予選一本目はミスなく確実に走る事を意識して、93.4 で暫定一位。

18				T. HIBINO		RANK 1	
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	73.11 km/h			
			18.66	93.4			
			28.70				
			17.88				
			18.75				
			9.41				
PENALTY							

単走 2 本目

予選二本目では少し攻めて、94.0 で暫定二位。
5 位で予選通過しました。

18				T. HIBINO	RANK 1
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	74.5 km/h	
			18.61	94.0	
			28.09		
			18.71		
			19.24		
			9.34		
PENALTY					

追走 Best 16 ヴィトー 博貴選手

先行からでしたがアドバンテージ取れたので、後追いでは無理せず勝ち上がり!!



追走 Best 8 横井 昌志選手

いつも安定してる選手なので、近い追走を心がけました。後追いからのスタートは、しっかり近くで追走できましたがミスもありました。先行では安定した走りをして、横井選手もミスが出て勝ち上がり!!



追走 Best 4 村上 満選手

同じシバタイヤを履く村上選手は、同じ GR86 でこの日一番乗ってる速い選手でした。追走からのスタートでは、自分なりに置いていかれない様に追走してアドバンテージ取りました。先行では、ミスなく安定して走りきり勝ち上がり!!



追走 決勝 斎藤大吾選手

この日の全戦で接触のある、危ない選手と思ってました。スタート位置にセットしたタイミングで、斎藤選手のマシンがストップ!!なんと電気系のトラブルでリタイアとなり、不戦勝で優勝が決まりました!!



去年から乗せていただいてます GR86 で優勝する事ができました。柴田社長をはじめ、蕎麦切選手、チームの皆さん、スポンサーの方々、関係者やファンの皆様の応援があつての事ですので、この優勝は皆で勝ち取った優勝だと思ってます。皆さんに喜んでいただけて、本当に嬉しいです。まだ 8 戦ありますので、気を抜かずに最後まで集中して結果を出したいと思います。今年の目標は、蕎麦切選手のシリーズチャンピオンとチームシリーズチャンピオンです。今後とも、宜しくお願いいたします。

2024年D1グランプリシリーズランキング

2024年ドライバーズランキング

Rank.	No.	Driver	Team
1	87	齋藤 太吾	FAT FIVE RACING
2	18	日比野 哲也	SHIBATA RACING TEAM
3	99	中村 直樹	TEAM VALINO x N-STYLE
4	70	横井 昌志	TEAM D-MAX RACING
5	23	村上 満	Repair Create x Result Japan
6	77	松山 北斗	TEAM TOYO TIRES DRIFT 2
7	80	田野 結希	TEAM D-MAX RACING
8	31	蕎麦切 広大	SHIBATA RACING TEAM
9	7	松井 有紀夫	TEAM RE雨宮 マツモトキヨシ シバタイヤ
10	79	目森 宏次郎	TOP Team G-meister
11	66	藤野 秀之	TEAM TOYO TIRES DRIFT
12	78	上野 高広	TEAM VERTEX NEXZTER D2D
13	10	三好 隼人	Team MJ-STYLE VALINO
14	56	森 孝弘	GP SPORTS x GreenTop
15	93	加納 広貴	平野タイヤ ★ ハードコア ★ ロケットパニーレーシング
16	90	山中 真生	ウエインズトヨタ神奈川 x 俺だっ！レーシング
17	88	川畑 真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT

2024年単走シリーズランキング

Rank.	No.	Driver	Team
1	77	松山 北斗	TEAM TOYO TIRES DRIFT 2
2	99	中村 直樹	TEAM VALINO x N-STYLE
3	70	横井 昌志	TEAM D-MAX RACING
4	23	村上 満	Repair Create x Result Japan
5	31	蕎麦切 広大	SHIBATA RACING TEAM
6	7	松井 有紀夫	TEAM RE雨宮 マツモトキヨシ シバタイヤ
7	18	日比野 哲也	SHIBATA RACING TEAM
8	80	田野 結希	TEAM D-MAX RACING
9	90	山中 真生	ウエインズトヨタ神奈川 x 俺だっ！レーシング
10	93	加納 広貴	平野タイヤ ★ ハードコア ★ ロケットパニーレーシング
11	87	齋藤 太吾	FAT FIVE RACING
12	66	藤野 秀之	TEAM TOYO TIRES DRIFT
13	79	目森 宏次郎	TOP Team G-meister
14	75	畑中 夢斗	DRIFT STAR Racing
15	88	川畑 真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT
16	2	田中 省己	SEIMI STYLE SHIBATIRE DRIFT
17	98	ヴィトー 博貴	DRIFT STAR Racing
18	78	上野 高広	TEAM VERTEX NEXZTER D2D

2024年チームシリーズランキング

Rank.	Team
1	FAT FIVE RACING
2	SHIBATA RACING TEAM
3	TEAM D-MAX RACING
4	TEAM VALINO x N-STYLE
5	Repair Create x Result Japan
6	TEAM TOYO TIRES DRIFT 2
7	TEAM TOYO TIRES DRIFT
8	Team MJ-STYLE VALINO
9	TEAM RE雨宮 マツモトキヨシ シバタイヤ
10	DRIFT STAR Racing
11	ウエインズトヨタ神奈川 x 俺だっ！レーシング
12	TOP Team G-meister
13	TEAM VERTEX NEXZTER D2D
14	GP SPORTS x GreenTop
15	広島トヨタ team DROO-P
16	NEXZTER DRIVE TO DRIFT
17	平野タイヤ ★ ハードコア ★ ロケットパニーレーシング
18	SEIMI STYLE SHIBATIRE DRIFT

D1 事務局 イベント報告

正式呼称：2023 GRANTURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Round1&2

開催場所：滋賀県・奥伊吹モーターパーク

主 催：株式会社サンプロス

競技方式：ドリフト競技

公 認：一般社団法人・日本自動車連盟（JAF）

参加者数：D1GP 総エントリー41 台 / 出走 3 7 台

天 候：1 1 日(Rd.1)；ドライ 1 2 日（Rd.2）；ウェット

延動員数：合計 4,374名（3 日間合計、関係者含む）

次戦；6 月29（土）、30 日（日）茨城県、筑波サーキット コース 2000